I 北会津地域

みどりの田園景観のなかで、農業と良好な住環境が調和して発展するまち

地域づくりの背景

- 特別栽培農産物や加工品の開発など、高付加価値型農業による収益性の高い農業をめざした取り組みが進められています。
- 花き、イチゴ、アスパラガスなどの施設園芸やリンゴ、ぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われており、それらをいかした観光農業のさらなる推進が求められています。
- 地域内には、県の天然記念物に指定されたイトヨの生息する白山沼やゲンジボタルの生息するホタルの森公園があり、それらの地域資源をいかした地域の活性化が求められています。
- 地域間の交流を盛んにするため、中心市街地とのアクセスの向上や地域内の幹線道路の整備など、交通基盤の充実が求められています。
- 阿賀川や宮川の美しい水辺空間をはじめとする豊かな自然や美しい田園景観が残されており、それらの保全が求められています。
- 教育施設とともに、上下水道など身近な住環境の整備が求められています。

地域づくりの目標

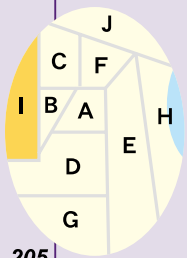
★高付加価値型農業による活力あるまちをつくる
★地域資源をいかした活気のあるまちをつくる
★豊かな自然が残る美しいまちをつくる
★安心して暮らせる住環境が整備されたまちをつくる

地域づくりの方針

- 特別栽培米の作付けによる高付加価値型の稲作を中心に、施設園芸作物や果樹などの振興作物を組み合わせた複合経営による農業振興を推進し、産地の確立とブランド化を図ります。
- 観光農業を推進するとともに、ホタルなどの地域資源をいかして、交流人口の増加を図ります。
- 美しい田園景観や豊かな自然環境の保全を図ります。
- 交通の安全性を向上させるとともに、幹線道路の整備をはじめとする交通基盤の充実・強化を図ります。
- 北会津地区シビックゾーンにおいて、北会津中学校をはじめとする教育施設等の整備を推進します。
- 身近な道路の整備、上下水道事業の推進など、良好な住環境の整備を推進します。

ホタルの森公園

北会津支所

主な取り組み

- 認定農業者等の担い手の育成
- 農道の整備
- ホタルの生息地の拡大
- 天然記念物白山沼イトヨ等の保存
- 巡回バスの運行
- 県道会津坂下本郷線の整備促進
- 市道幹Ⅰ-32号線の整備推進
- 北会津中学校など北会津地区シビックゾーンの整備
- 介護保険施設の整備促進
- 公共下水道の整備
- 個別生活排水処理施設の整備
- 特別栽培米など高付加価値型農業の推進
- 観光農業の推進
- ホタル祭りの実施
- 史跡田村山古墳の保存
- 国道49号と北会津地域を結ぶ阿賀川新橋梁の整備促進
- 市道幹Ⅰ-28号線の整備推進
- 防雪柵の整備（市道幹Ⅰ-32号線）
- 水季の里の分譲
- 上水道の整備（北会津西部地区）
- 農業集落排水処理施設の整備
- 阿賀川河川敷公園（蟹川緑地）の整備